

令和 8 年度

8 月の葉山中 ボランティアの夏休み

戸沢地区夏祭り 大高根地区夏祭り



戸沢地区で行われた夏祭りボランティアです。11名の生徒が自主的に参加しました。これまでは、夏祭りに参加して楽しんでいた立場から、楽しませる立場に成長しました。自分の地域のために力を尽くすという姿勢は、素晴らしいです。地域の方から「中学生立派だな～」というお褒めの言葉をいただいております。

大高根地区の夏祭りには、8名の生徒が参加しました。こちらも自分が生まれ育った地域のために自分の力を生かしていました。もうすでに、地域の大人として未来を担っていかうとする姿に関心です。



MY ボランティア

山形県が企画してくださっている「MY ボランティア スタートアップセミナー」へ本校生徒13名が参加しました。8月6日・7日の二日間、天童市の「山形県青年の家」を主会場として、児童クラブや幼児保育施設、介護福祉施設等へ行き、楽しんでもらう活動などを自分たちで考え実行しました。



生徒の感想

【3年 女子】

最初は初対面の人ばかりで緊張したけれど、自分から笑顔で話しかけることで仲良くなれた。実際に子供たちと触れ合ってみると、距離の縮め方に悩んだが、子供たちから寄ってきてくれてうれしかった。2日間を通して、「笑顔」「自分から」の大切さを実感した。

【3年 男子】

子供たちをどう楽しませるか、子供目線になり真剣に考えた。初めて会う人たちとだったが、時間がたつにつれ自然と会話も弾み協力できる関係ができた。自分は、常に小学生と遊んでいたから、自分の強みを生かすことができた。

【3年 男子】

緊張したけれど、挑戦してよかったと思う。知らない人との活動で緊張したけれど、次第にコミュニケーションが取れるようになった。子供たちと接して、保育士の仕事の大変さややりがいを感じることができた。活動を考えるのは大変なところもあったが、諦めずに取り組めてよかった。

【3年 男子】

ボランティア活動を通して、新たな自分に出会うことができた。活動を通して、いかに準備するか、予想外の事態が起きた時に冷静に対応できる「アドリブ」が大切だと感じた。今回参加してみて、他校の生徒から良い刺激をもらった。生徒会役員として、残り少ない中学校生活を「ボランティアの葉山」の輪を広めて行く取り組みに力を注いでいきたい。

【1年 女子】

2日目からの参加でした。班のメンバーが1日目に考えてくれたダンスと一緒に取り組みました。新体操をやっている自分の特技を生かせし、読み聞かせや一緒に遊んだのがとても楽しかったです。私にも、人を喜ばせる力や笑顔にする力があることに気づけた。

【3年 男子】

ボランティアをやる意味を学んだ。人が喜んでいる姿を見ると自分も喜べた。今回参加してよかったなと感じた。今後は、友人を誘って、自分から参加したい。

【3年 男子】

初めて会った人たちで活動する場合、アイスブレイクを活用すると関係が作りやすいということを学んだ。今後の生徒会活動にも生かせると思った。

夏休み、本校の生徒は、様々な場所で様々な立場の方々とふれあい、ボランティア活動をさせていただきました。ボランティアの始まりは、「させていただく」という気持ちが大切です。次第に、活動に夢中になっていくと、結局、成長したのは自分であるということに気がきます。地域の皆様、本校生徒にボランティアにかかわる機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

